

# 暑い！

梅雨が明けたら…。と言っているうちに、もう立秋。でも、毎日のように猛暑が！  
とにかく暑い！



ヒマワリもこの通り、しおれています。

夏の主役のヒマワリも、連日の暑さと乾燥でしおれています。



コスモスもごらんの通り。

ようやく花開き始めたコスモスですが、このようにしおれてしまっています。  
秋の花なので、暑さには弱いのかも。



クマゼミがなぜこんなところに？

暑さのせいでしょうか。いつもはケヤキなどの樹木にいるはずのクマゼミが、なぜかヒマワリにとまっています。それも、けっこうたくさん。

夏、盛んに鳴いていたクマゼミ。でも、繁殖行動を終えた後のセミの運命は…。



クマゼミの死骸がアリの巣に。

生命をつないだ後は、また、別の命を支えることになります。





ムフゲの花が咲き始めました。

この暑さの中、美しく花を咲かせていたのはムフゲの花。

ムフゲは古く平安初期から日本で栽培されていたようです。千宗旦という茶人が好んだことから宗旦ムフゲと呼ばれる品種もあるとか。夏の茶花として欠かせないそうです。一方で、ムフゲは大韓民国の国花でもあります。

暑い中にも、少しずつ秋の気配が。



こちらはミソハギです。

お盆の時期に咲く花で、盆花や精霊花とも呼ばれています。文字通り、盆花としてお盆の時に供えられるそうです。



オミナエシの花が満  
開です。

オミナエシは秋の七草の一つとして知られています。

今、そのオミナエシが花真っ盛りです。

暑い日が続きますが、花の世界では夏の花から秋の花へ、主役が変わりつつあります。